

STI政策人材育成プログラム受講者の皆様

## SciREX Summer Camp 2023 参加者募集のお知らせ

九州大学科学技術イノベーション政策教育研究センター

科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」(SciREX)事業では、拠点間共同プログラムの一環として、毎年、サマーキャンプを開催しています。

サマーキャンプでは、SciREX拠点大学から参加学生が一堂に集い、グループを編成して2泊3日のスケジュールで科学技術イノベーション政策の立案にチャレンジします。

この度、本年度のサマーキャンプ実行委員会と共同幹事校である東京大学STIGおよび政策研究大学院大学SciREXセンターより、下記の通り学生参加者の募集案内がありました。

本学では、原則としてSTI政策人材育成プログラムのいずれかの科目を現在受講されているか、または受講されたことがある本学大学院生、科目等履修生より参加希望者を募り、参加に係る交通費と宿泊費を支給します。希望者多数の場合は、グループ編成上のバランスなどを考慮した選考を行いますので、予めご承知おきください。

参加希望者は、6月26日(月)までに、下の申込先にメールでお申し込みください。その際、下記のテーマ欄に記載されている5つのグループテーマから、参加を希望するグループテーマを第三希望まで挙げ、各テーマに関する問題意識を書き添えてください。また、本年度は各グループテーマについて日本語話者のグループと英語話者のグループが編成される予定ですので、英語での議論が可能かどうかもお知らせください。

申込先：九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター (CSTIPS)

事務局 E-mail [office@sti.kyushu-u.ac.jp](mailto:office@sti.kyushu-u.ac.jp)

※内容についてのお問い合わせは以下までご連絡ください。

CSTIPS 小林 俊哉 准教授

E-mail [kobayashi.toshiya.303@m.kyushu-u.ac.jp](mailto:kobayashi.toshiya.303@m.kyushu-u.ac.jp)

記

2023年のテーマ：

Addressing Real-World Challenges

～不確実性な未来を生きぬくための科学技術イノベーション政策～

高度な科学技術の発展は、社会に先例のない新たな変化をもたらし、データプライバシー、サプライチェーンの混乱など、不確実性が高まる社会において様々な課題が顕在化し

ている。

私たちが選ぶ政策が必ずしも効果的であるとは限らず、ロバストである保証もない。二元的な視点やゼロサムを考え方は、政策立案と実施プロセスをより複雑なものにしている。これは国内外での協力関係においても、非協力的な状況（望ましくない状況）を生み出す可能性がある。科学技術イノベーション（STI）政策は、特にこうした問題に直面しており、多様なシナリオに対応する必要がある。我々はこれらの政策的課題にいかに対処できるか。より良い未来を創るための手段を共に議論しよう。

## SciREXサマーキャンプ2023 概要

日程	2023年9月8日(金)-10(日) 事前学習会を8月中に開催予定です。
場所	政策研究大学院大学 ※アクセスの詳細は、下記のページにございます。 <a href="https://www.grips.ac.jp/jp/about/access/">https://www.grips.ac.jp/jp/about/access/</a>
主催	文部科学省科学技術・学術政策局研究開発戦略課 政策科学推進室 SciREX基盤的研究・人材育成拠点
企画・運営	SciREX サマーキャンプ2023 実行委員会 東京大学 STIG / 政策研究大学院大学SciREXセンター
使用言語	・基調講演 / 最終プレゼンテーション 日英同時通訳つきの予定です。 ・グループワーク グループワークで論じるトピックは次頁の5つのテーマよりお選びいただけます。 それぞれのトピックにつき (1)日本語話者のグループ (2)英語話者のグループ を1つずつ編成する予定です。
参加費	無料
グループテーマ	地政学 - 地政学的変動下での先端技術開発と協力のための STI 政策策定 - サプライチェーンの安全性とSTI政策 ～より包括的なSTI政策の設計・調整を通じたサプライチェーンの堅牢性確保～ ヘルスケアとデジタルトランスフォーメーション - 公平なヘルスケアイノベーションに向けた産学官連携促進プラットフォームの構築

社会とGX<sup>1</sup>（グリーントランスフォーメーション）

- Society5.0とIndustry4.0  
～ SDGsを意識した未来社会の産業との共創に向けたSTI政策の立案～
- グリーントランスフォーメーション、未来モビリティ  
～ STI政策オプションのさらなる検討～

教育

- 未来の教育におけるAI
- 知的財産、産業、研究  
～産学官連携と知的財産の商業化を促進するためのSTI政策の活用～

DX（デジタルトランスフォーメーション）と未来の産業

- DXとSTI政策  
～新しいツール・労働力の変化に応じた政策立案とは～
- DX産業の発展を支援するための政策設計

<注意事項>

※グループワークでご議論いただく具体的な内容や範囲、論点は未定です。ご応募フォームへの皆様のご記入回答を踏まえて、追って調整いたします。

※皆様のご希望に沿えるよう最大限調整に努めてまいります。必ずしも皆様の第一希望に沿えるとは限りません。予めご了承くださいますと幸いです。

※メールアドレス等の個人情報は、ご応募いただいた時点からイベント終了時まで下記等の用途で使用させていただきます。

・サマーキャンプ事務局 SciREXセンターからの案内（事前学習会のご案内やイベントパンフレットのご共有など）

・全参加者用 Slackワークスペースの作成

※本イベントは、メディアによる取材・撮影の受け入れをする可能性がございます。差しさわりのある方がいらっしゃいましたら、下記までご一報いただけますと幸いです。

SciREXセンター事務局・北原 [scirex-summer@grips.ac.jp](mailto:scirex-summer@grips.ac.jp)

<sup>1</sup> 産業革命以来の化石エネルギー中心の産業構造・社会構造をクリーンエネルギー中心へ転換する、「グリーントランスフォーメーション」。戦後における産業・エネルギー政策の大転換を意味する。

[https://www.meti.go.jp/press/2022/02/20230210002/20230210002\\_1.pdf](https://www.meti.go.jp/press/2022/02/20230210002/20230210002_1.pdf)

## 5. スケジュール（仮）

	時間	9月8日（金）	9月9日（土）	9月10日（日）
1	～0900	受付		※発表資料の提出期限
2	0900-0950	開会あいさつ	グループワーク	グループワーク （最終発表会の準備）
3	1000-1050	基調講演（ハイブリッド形式・オンライン配信予定）		
4	1100-1150	アイスブレイク		
5	1200-1300	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩
6	1300-1350	グループワーク概要説明	交流会 <sup>2</sup>	最終発表会 （各グループにつき発表+質疑 応答を予定）
7	1400-1450	グループワーク	グループワーク	
8	1500-1550		相談会 <sup>3</sup>	閉会式
9	1600-1650			
10	1700-1750		基調講演（あるいはグループワーク）	打ち上げ （自由参加）
11	1800～	歓迎パーティー	相談会	

※上記のスケジュールにかかわらず、休憩やお食事・水分補給などはご自由におとりください。

<sup>2</sup> このセッションでは、参加者がお互いの研究テーマや研究関心を紹介し、グループ間の交流や議論を行います。各グループが他の参加者との交流を通じて、フィードバック・コメント・質問・必要なプロジェクト情報等を得られる場にできればと思います。具体的な内容については、現在企画中です。詳細はパンフレットでお知らせします。

<sup>3</sup> グループのテーマについて話し合う中で疑問に思ったこと、もっと知りたいと思ったことについて、テーマに精通した研究者に質問・相談できる場を設けたいと考えております。詳細は、順次パンフレットに記載します。こちらも現在企画中です。